

令和4年度 公社等経営評価シート
(対象期間：令和3年4月1日～令和4年3月31日)

概	名称	公益財団法人宮崎県生活衛生営業指導センター		所在地	宮崎市別府町3番1号 宮崎日赤会館2階	
	電話番号	0985-25-1466		ホームページ	https://www.seiei.or.jp/mivazaki/index.html	
	設立年月日	昭和55年11月20日	代表者	理事長 岡崎 富明	県所管部・課	福祉保健部衛生管理課
	総出資額	7,800千円		県出資額	2,000千円	県出資比率
要	設立目的	宮崎県における生活衛生関係営業（生活衛生関係営業の運営の適正化及び振興に関する法律第2条第1項各号に掲げる営業を言う。）の経営の健全化、振興等を通じてその衛生水準の維持向上を図り、あわせて利用者又は消費者の利益の擁護を図ることを目的とする。				
	特記事項	「生活衛生関係営業の運営の適正化及び振興に関する法律」に基づき、県内唯一の生活衛生営業指導センターとして県からの指定を受けている。				

内容		令和2年度	令和3年度	令和4年度
①公社等のあり方見直し				
②公社等の経営見直し	経営・事業運営改善	中期事業計画の実施、進捗管理 事業効果の評価 中期事業計画の評価・再策定	(計画)事業計画に基づき、事業効果の増大と諸課題の克服を図る。 (実績)第5次計画の最終年度であり、これまでの検証・課題を踏まえそれぞれの事業で改善が図られたが、集客が必要な事業ではコロナ感染症の影響を受けたものもあった。	(計画)第6次アクションプランに基づき、事業効果の増大と諸課題の克服を図る。 (実績)第6次アクションプランの初年度であり、これまでの検証・課題を踏まえ、それぞれの事業で改善が図られた。一方、コロナ感染症のため集合型の会議等が影響を受けたものもあったが、相談事業等大幅に要望があり、大幅に実績を上げた。
	財務改善	経費節減 協賛会員等による自主財源確保	(計画)事業効果を考慮し、管理費の削減に努め、協賛会員等による自主財源の確保を図る。 (実績)引き続き新規委託事業への取組や経費削減に取り組んだ結果、管理費比率は目標値を達成できた。	(計画)事業効果を考慮し、管理費の削減に努め、協賛会員等による自主財源の確保を図る。 (実績)新たな新規補助事業の受託や引き続き新規委託事業への取組及び経費削減に取り組んだ結果、大幅に目標の管理比率を下回った。
	組織等適正化		(計画)事業効果を高めるため、生衛組合支部役員等による組織の連携を図り、支部機能を充実・強化する。 (実績)事業運営にあたり、関係機関と連携し、支部長交流会、移動相談室等を通じて、組織との連携を高めた。また、引き続き各組合の若手役員との意見交換を目的として組合活性化座談会を開催した。	(計画)事業効果を高めるため、生衛組合支部役員等による組織の連携を図り、支部機能を充実・強化する。 (実績)関係機関との連携するため、一昨年度はコロナ感染症のため開催できなかった支部長交流会、件数が大幅増加した巡回指導及び組合活性化座談会により支部組織との連携を図った。
③県と公社等の関係	人的支援見直し			
	財政支出見直し	事業効果の評価に基づく補助内容の見直し	(計画)補助金等内容・積算の見直しを行う。 (実績)補助金、委託料等の県からの支出金については、目的等を鑑み、整理を行い、見直しを検討した。	(計画)新年度の助成金等内容・積算の見直しを行う。 (実績)補助金、委託料等の県からの支出金については、目的等を考慮し、見直しを検討したが、生衛事業者に必要なコロナ対策の支援事業を追加受託した。
④情報公開推進	ホームページでの情報公開の充実	(計画)引き続きホームページでの情報公開の推進に努める。 (実績)機関誌、講習会及び研修会等の情報をホームページに掲載するとともに、関係団体のホームページとリンクし、最新情報の提供・周知に努めた結果、アクセス件数が大幅に伸びた。	(計画)引き続きホームページでの情報公開の推進に努める。 (実績)情報誌、講習会及び研修会等の情報をホームページに掲載するとともに、融資利率などの最新情報の提供・周知に努めた結果、アクセス件数が着実に伸びた。	(計画)引き続きホームページでの情報公開の推進に努める。

	(人)	令和3年度				令和4年度			
		合計	県職員	県退職者	左記以外の者	合計	県職員	県退職者	左記以外の者
人的支援	役員数	16	0	1	15	16	0	1	15
	常勤	1	0	1	0	1	0	1	0
	非常勤	15	0	0	15	15	0	0	15
職員数	職員数	4	0	2	2	4	0	2	2
	(千円)	令和元年度	令和2年度	令和3年度	(千円)	令和元年度	令和2年度	令和3年度	
	県委託料	2,867	2,378	2,282	県借入金残高	0	0	0	
	県補助金	29,981	29,948	151,212	県の損失補償契約等に基づく債務残高	0	0	0	
県交付金・負担金・出資金	0	0	0	県職員人件費(県支給分)	0	0	0		
その他の県からの支援等									

事業名	事業内容	令和3年度	令和4年度	種別
		決算額(千円)	予算額(千円)	
① 令和3年度宮崎県新型コロナウイルス対策飲食店認証取得支援事業	ひなた飲食店認証を取得するために飲食事業者が換気設備の導入や改修などを行う場合に係る費用を補助する。	121,218	0	補助金
② 生活衛生営業指導事業	生活衛生関係営業の経営等に関する各種の相談・指導を行う生活衛生営業指導センターの運営に係る経費助成。	28,875	29,760	補助金
③ 自主衛生管理促進事業	生活衛生営業指導員の巡回指導により営業者の自主衛生管理の促進を図る。	2,282	2,947	委託料
④ 生活衛生関係営業適正化促進事業	技術向上・後継者育成等の生活衛生同業組合への活動支援、クリーニング相談専門員設置による苦情相談の実施。	1,119	1,119	補助金
⑤				

実施事業	① 生活衛生営業指導事業（国・県の補助事業。生活衛生同業組合及び営業者に対する経営指導・相談等を実施） ② 生活衛生関係営業適正化促進事業（県の補助事業。技術向上・後継者育成事業への助成等生活衛生同業組合への活動支援。クリーニング相談専門員設置による苦情相談の実施） ③ 自主衛生管理促進事業（県委託業務。生活衛生営業指導員の巡回指導により営業者の自主衛生管理の促進） ④ 標準営業約款関係事業（(公財)全国生活衛生営業指導センター委託事業。審査及び交付事務を実施） ⑤ クリーニング師等研修会（同上。クリーニング師等に対する研修会及び講習会を実施）							
	活動指標	指標名	算式（単位）	令和3年度			令和4年度	令和5年度
				目標値	実績値	達成度(%)	目標値	目標値
①	経営指導員巡回指導数	地区別（保健所単位）の巡回指導における相談件数（件）	300	1,046	348.7%	300	300	
②	生活衛生営業指導員の巡回指導数	営業施設に対する生活衛生営業指導員の巡回指導数（件）	2,385	1,527	64.0%	1,875	1,875	
③								
指標の設定に関する留意事項		経営指導員巡回指導は、国、県及び市町村のコロナ対策支援策の説明を大幅に増やしたことから、実績値も大幅増となった。令和3年度の生活衛生営業指導員の巡回指導目標値は宮崎市の意向により、宮崎市区域を大幅増としたが、新型コロナウイルス感染症感染拡大の影響が年間を通じて生じたことから定期的な巡回ができなかったことにより、目標値を下回った。						

財務状況	正味財産増減計算書（千円）				貸借対照表（千円）			
	令和元年度	令和2年度	令和3年度		令和元年度	令和2年度	令和3年度	
	37,893	38,607	160,901	資産	11,121	11,908	14,871	
	38,067	38,912	160,485	流動資産	2,850	3,638	6,601	
	-174	-305	416	固定資産	8,271	8,271	8,271	
	0	0	0	負債	476	1,569	4,116	
	0	0	0	流動負債	476	1,569	4,116	
	0	0	0	固定負債	0	0	0	
	-174	-305	416	正味財産	10,645	10,340	10,755	
	3,019	2,845	2,540	指定正味財産	7,800	7,800	7,800	
	2,845	2,540	2,955	(うち基本財産への充当額)	7,800	7,800	7,800	
	0	0	0	(うち特定資産への充当額)	0	0	0	
	7,800	7,800	7,800	一般正味財産	2,845	2,540	2,955	
	7,800	7,800	7,800	(うち基本財産への充当額)	0	0	0	
	10,645	10,340	10,755	(うち特定資産への充当額)	0	0	0	

※千円未満を四捨五入して表示しているため、合計の金額と一致しない場合があります。

財務指標	指標名	算式（単位）	令和3年度			令和4年度	令和5年度
			目標値	実績値※	達成度(%)	目標値	目標値
①	県補助金比率	(委託料+補助金+交付金等) / 経常費用計 × 100 (%)	88.0	98.9	87.6%	88.0	88.0
	※ 令和3年度 実績値の算式	(2,282千円+154,068千円) / 160,485千円 × 100					
②	管理費比率	管理費 / 経常費用計 × 100 (%)	8.1	1.7	179.0%	8.1	8.1
	※ 令和3年度 実績値の算式	2,755千円 / 160,485千円 × 100					
③	※ 令和3年度 実績値の算式						
指標の設定に関する留意事項							

直近の県監査の状況	
-----------	--

総合評価	公社等自己評価 令和3年度は令和3年度宮崎県新型コロナウイルス対策飲食店認証取得支援事業を活用し、飲食店生業者のひなた認証取得を推進し感染症対策に貢献できた。活動指標としている経営指導員による巡回指導数は、新型コロナウイルス感染症の影響による経営相談が急増し、目標値を大きく上回った。一方、新型コロナウイルス感染症の影響を受け、生活衛生営業指導員による巡回指導数は目標値を下回ったが文書による通知行い、研修についてはオンラインによる研修を導入した。今後はウイルスコロナの考え方のもと感染対策を施しながら事業を進めていく必要がある。財務面に関しては、県補助金比率がやや増加したが、管理費比率は目標を達成した。今後も効率化を図り補助金への依存度を減らし自立性を高める努力が必要である。	県所管部課二次評価 中期事業目標「指導センター事業推進アクションプラン」により、積極的に事業改善を図っている。活動指標は経営指導員巡回指導数が目標値を大きく上回り、コロナ禍で苦しむ事業者の経営相談など重要な役割を果たした。一方、生活衛生営業指導員の巡回指導はコロナ禍で対面・接触を控えた期間が長かった影響もあり、達成度は前年度の86.8%から64.0%に低下した。また、財務面に関しては、県補助金比率及び管理費比率ともに目標指標を達成しているが、引き続き自主財源確保への取組に努め、健全な経営を図る必要がある。
	評価（A：良好、B：ほぼ良好、C：やや課題あり、D：課題多い） 改革工程 A 活動内容 B 財務内容 A 組織運営 A	評価（A：良好、B：ほぼ良好、C：やや課題あり、D：課題多い） 改革工程 A 活動内容 B 財務内容 A 組織運営 A
	目標達成度 	公社等改革推進委員会三次評価 活動内容については、新型コロナウイルス感染症の感染拡大による影響を受け、生活衛生営業指導員巡回指導数が減少したものの、事業者の新型コロナウイルス感染症対策の強化による相談の増により、経営指導員巡回指導数が大幅の増となっていることから、指標の目標値をおおむね達成しており評価できる。 財務内容については、県からの財政支出が収入の大きな割合を占めており、今後は、自主財源確保の取組を強化するとともに、管理費を含めた費用の節減に努めていく必要がある。 生活衛生業の経営環境は依然として厳しいことから、引き続き、事業者等のニーズに的確に対応した活動の充実が求められる。